

報道関係者各位

2023年12月13日
アシオット株式会社

メーター検針のDX化サービス「A Smart」が 株式会社島津製作所への正式導入が決定

～自動検針サービスによるエネルギー使用の可視化で、省エネを目指す～

AIoT*技術を通じてメーターの自動検針を実現するアシオット株式会社（本社東京都町田市、代表取締役社長三上 楊平、以下「ASIOT」）は、精密機器メーカーである島津製作所様に自動検針サービス「A Smart」が正式導入されたことをお知らせします。

*AIoT：モノのインターネット（IoT）と人工知能（AI）を組み合わせた技術、または、同技術を駆使したデバイス等を指す

◆A Smart の概要

「A Smart」とはASIOTが展開する様々な種類のアナログメーターにアタッチメント（後付け）方式でIoT化するエッジAI型の自動検針サービスです。

A Smartの強みは「アタッチメント方式」と「エッジAI」という特徴にあります。一般的にメーターをスマート化する場合、既存のメーターそのものを交換する必要があり、これにはデバイスや交換工事などに多くのコストと時間を要します。一方で、A Smartは、既存のメーターに対してアタッチメント（後付け）形式により数分で簡単に設置でき、工事は不要です。加えて、A SmartはエッジAI技術によって、デバイス側で取得データを処理し、クラウドに送信できるため、通信量を低減し消費電力を削減できます。



「A Smart」製品ページ

URL : <https://asmart.ai/>

◆今回の導入に至る背景と自動検針サービスの特徴

【DX 認定事業者】に認定された島津製作所様は、社会環境の著しい変化に対応すべく、DX による業務の革新的な高度化・効率化に取り組んでいます。この中、広大な工場内での水道検針作業における、移動や点検において不便を感じておりました。

そこで、ASIOT のアタッチメント方式で IoT 化するエッジ型の自動検針サービス「A Smart」に対して、ご興味をお持ち顶けました。その後、実際の工場で実証実験を行なって頂き有用性を確認頂き導入まで頂きました。

ASIOT が提供する「A Smart」を用いることで、従来の目視検針業務の自動化、作業員が設備の点検・監視業務に費やす時間の短縮はもちろん、エネルギー使用量を明確に把握することで、エネルギー効率の最適化対策へも期待頂いております。

古い生産設備の中には、遠隔で情報を収集する通信インターフェースを装備していないものも多くあります。設備投資は高額なため、減価売却するまでリプレースできないという課題を抱えています。この自動検針サービスは新たな設備投資をすることなく、エネルギー消費量の測定が叶います。

企業にとって、継続的にエネルギー削減を行っていくことは重要です。一時的な省エネ機器の導入や省エネ活動ではなく、自動検針サービスの導入によってエネルギー消費量を見える化することにより、PDCA サイクルを回すことができます。

今後 ASIOT は A Smart を通じて、従来では取得できなかった情報のデータ化と学習済みエッジ AI モデルを組み合わせることで、現場での DX 化に貢献し、人々のより豊かな生活の実現に向けて邁進してまいります。

◆島津製作所様について

本社所在地：京都府京都市中京区西ノ京桑原町 1 番地

創業：1875 年 3 月

代表者：代表取締役社長 山本靖則

資本金：266 億 4,800 万円（2023 年 3 月期）

グループ従業員数：13,898 名（2023 年 3 月 31 日現在）

URL：<https://www.shimadzu.co.jp/>

■アシオット株式会社 概要

本社所在地：東京都町田市森野 1-36-2 セレステ町田

代表取締役：三上 楊平

- 主な事業内容：1. エッジ AI 型の自動検針サービス「A Smart」の提供
2. 最先端の IoT と AI 技術を用いたデバイスとサービスの企画・開発
3. ビッグデータ分析による付加価値提供
4. IoT+AI コンサルティング

URL : <https://asiot.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

アシオット株式会社 : 盛本

Tel : 042-860-6130

Mail : marketing@asiot.jp